

性の多様性 ガイドブック

みんなの性が尊重される
社会をめざして

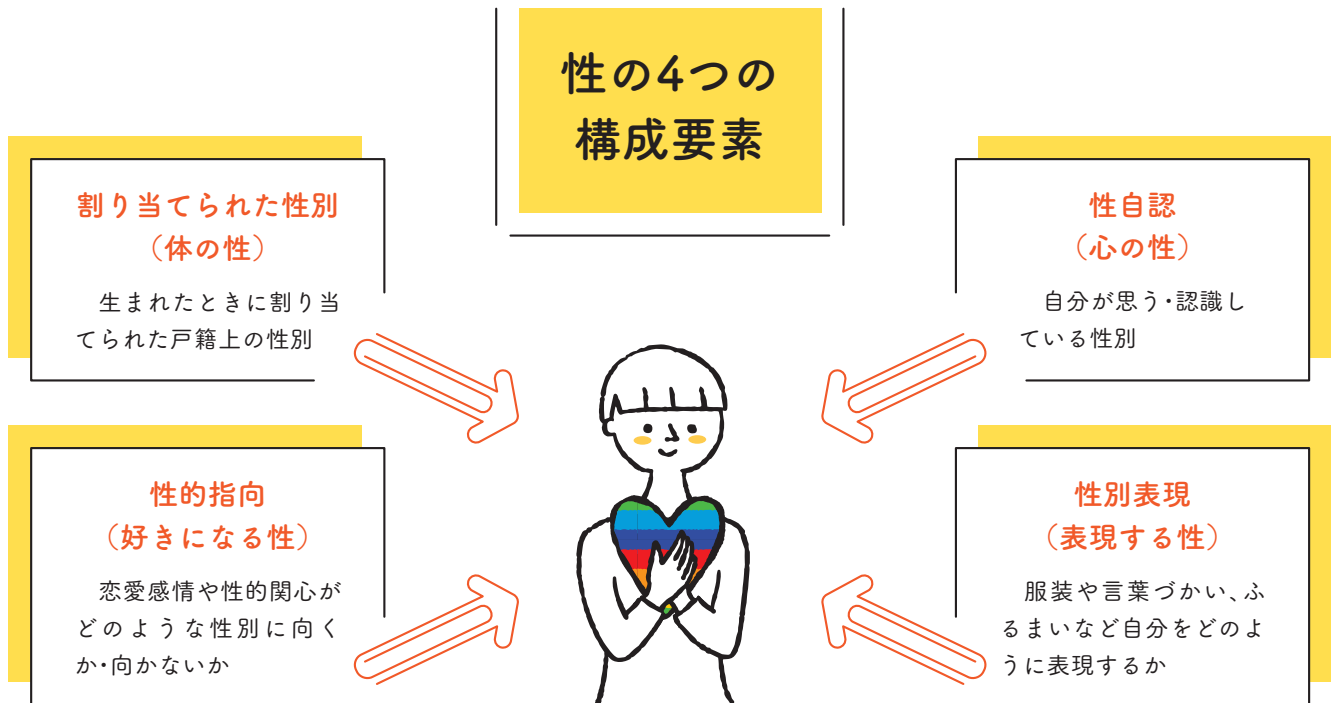


性の多様性って何だろう？

従来の世間一般の認識では性別は「男性」「女性」の2つだと思われてきました。

しかし、性のあり方(セクシュアリティとも言います)は男性・女性の2つだけでなく、非常に複雑かつ多様です。

個人の性のあり方は、「割り当てられた性別・性的指向・性自認・性別表現」という4つの構成要素が複雑に関わり合っています。



一人ひとりの個性があるように、性のあり方はその表れ方や組み合わせもさまざままで「女性」「男性」とははっきりと分かれておらず、見た目だけで判断できるものでもありません。

性のあり方は、個人の尊厳にも関わる大切なものです。性のあり方を決めることができるのは自分だけであり、決して他人から強制されたり、侵害されたりするものではありません。

あなた自身が今、感じている性のあり方を大切にしてください。

割り当てられた性別 男 |—————| |—————| 女

性自認 男 |—————| |—————| 女

性的指向 男 |—————| |—————| 女

性別表現 男 |—————| |—————| 女

性のあり方は

SOGI という考え

SOGI(ソジ)という言葉を知っていますか。

SOGIはSexual Orientation(性的指向=好きになる性)とGender Identity(性自認=心の性)のそれぞれのアルファベットの頭文字を取った言葉です。

性的指向や性自認は全ての人に備わっている要素であり、SOGIという言葉は性的マジョリティも性的マイノリティも関係なく、【自分の性】は【多様な性】の中の一つであるという意味を持っています。

性的マイノリティ

同性に恋愛感情をもつ人、男性にも女性にも恋愛感情をもつ人、トランスジェンダーなど、人口に占める割合が少ない性のあり方をもつ人を総称して「性的マイノリティ(性的少数者)」と表現することがあります。

様々なセクシュアリティ

SO (性的指向)



Lesbian

レズビアン

性自認が女性で、恋愛対象も女性



Gay

ゲイ

性自認が男性で、恋愛対象も男性



Bisexual

バイセクシュアル

恋愛対象が異性にも同性にも向いている



Hetero-Sexual

ヘテロセクシュアル

性自認が女性で、恋愛対象が男性
または性自認が男性で、恋愛対象が女性



Asexual

アセクシュアル

他人に性的魅力を抱かない人



Aromantic

アロマンティック

他人に恋愛感情を抱かない人

GI (性自認)



Transgender

トランスジェンダー

割り当てられた性別に違和感をもち、
別の性別で生きている、または
生きたいと望む人



Cisgender

シスジェンダー

割り当てられた性別と性自認が
一致している人
心も体も男性、または心も体も女性



Xgender

エックスジェンダー

性自認を男性・女性のいずれかとは
明確に認識していない人



Questioning

クエスチョニング

自分自身のセクシュアリティが
分からない
または決められない、決めない人

性的マイノリティを表す言葉の一つに「LGBT」という言葉があります。皆さんもこの言葉を聞いたことがある、または見たことがある人も多いのではないのでしょうか？LGBTは性的指向を表す「レズビアン」「ゲイ」「バイセクシュアル」と、性自認を表す「トランスジェンダー」の頭文字を組み合わせでできた言葉です。

しかしここで紹介しているように、性的マイノリティにはLGBT以外にも「エックスジェンダー」や「アセクシュアル」などさまざまなセクシュアリティを持つ人たちが存在します。最近ではこれらの人たちも加えて「LGBTQ+」や「LGBTs」といった、より多くのセクシュアリティを表現する言葉も使われるようになりました。

身近にいる存在？

約10人に1人が該当する割合！

性的マイノリティの割合は約 **9.7%**（参考：電通グループ『LGBTQ+調査2023』）と言われています。

これは日本で暮らしている左利きの人、血液型がAB型の人とほぼ同じ割合です。

そう考えると性的マイノリティは、あなた自身がそうであっても、あなたの友人や家族にいてもなんら不思議ではなく当たり前の存在なのです。



性的マイノリティの生きづらさ

「性的マイノリティの人が周りにいる」と想定されていない異性愛やシスジェンダーが前提の社会の中で、性的マイノリティの人々は生活の中でさまざまな苦痛を感じたり、困難に直面したりしています。

場面ごとに直面する困難の例

学校での困難

「レズ」「オカマ」などと心ない言葉を言われ笑いやいじめの対象になったり、性について誰にも相談できず不登校になる人もいます。



家族との困難

自分の性のあり方を家族に理解されず、関係が悪化したり、家の中で自分の存在を無視されたり、暴力を振るわれたりする人もいます。



外出先での困難

他の人に体を見られる、他の人の体が目に入ってしまうことへの不快感や罪悪感から更衣室やトイレが使えづらかったり、医療機関を受診できない人もいます。



就職・職場での困難

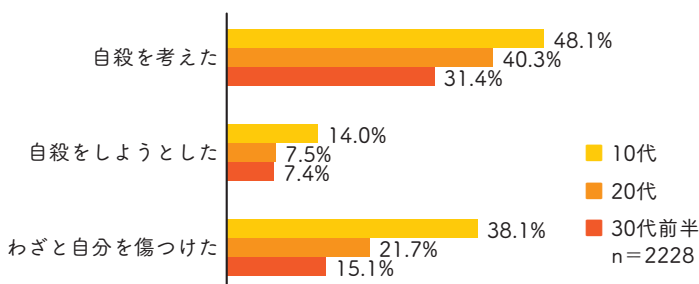
性的指向や性自認を理由に解雇や内定取り消しをされたり、職場でいじめやハラスメントに遭い、休職や辞職を選択する人もいます。



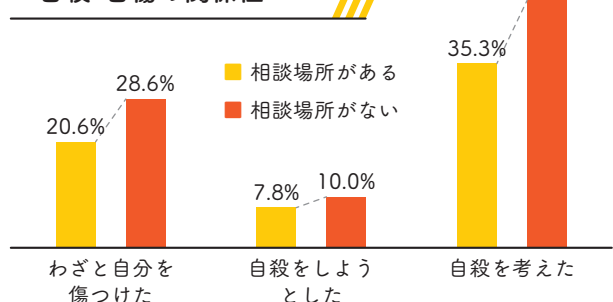
生きづらさからくる、性的マイノリティの若年層の自殺意識の高さ

性的マイノリティの若者層、特に10代の自殺意識の高さは同年代と比較して約4倍高く、社会の偏見や無理解によって将来への絶望や孤独感が影響していると言われています。生きづらさをもたらす困難や出来事の発生防止に取り組むことや、支援を充実させ、多様性に関して社会全体で正しい知識と理解を広めていくことが求められます。

●この1年に経験したこと（自死・自傷）



●相談できる人・場所の有無と、自殺・自傷の関係性



参考：認定NPO法人ReBit『LGBTQ子ども・若者調査2022』



問題:こんなときあなたならどうする？

会社の同じチームで働くAさんから「実は同性を好きになるんだ…」と打ち明けられました。Aさんからの話を聞いて、次のうちあなたがしてはいけないと思う行動はありますか？複数選んでもかまいません。

- ① 社内でLGBTの話がでたので、名前は出さないがチーム内に当事者がいると伝えた
- ② Aさんが仕事がしやすくなるよう、チームの上司や部下にAさんのSOGIを報告した
- ③ 秘密にしておくのが重くて、口が堅い同僚にAさんのことを相談した
- ④ チームで食事に行き、お酒に酔って「Aさんは同性愛者だ」と漏らしてしまった



すべてしてはいけないのです！

アウティングとは？

アウティングとは、他者が本人の許可なく、SOGIを第三者に暴露してしまうことです。悪意がなく人に漏らしたり、伝えたりした場合でもプライバシー侵害・SOGIハラスメントにあたり重大な人権侵害となります。

性的マイノリティの人々が直面する困難な出来事の一つがアウティングです。アウティングをされたことで、性的マイノリティの人の生命に関わる事態を引き起こした事象も確認されています。誰がどんなSOGIであるのかという情報は、「大切な個人情報の一つである」という認識を持ち、本人の許可なしに決して第三者に伝えないようにしましょう。



SNSで不特定多数に情報を流す行為もアウティングに該当します！

カミングアウトとは？

カミングアウトとは、人に知られていない、あるいは知らせていない自らのSOGIを他者に打ち明けることです。日常的に見えづらいSOGIを明らかにすることは、差別や偏見を受けることに繋がるケースもあり、当事者にとってはとても勇気と覚悟がいる行為です。

カミングアウトをする場合は、本人が特別に信頼を寄せている相手を選んで打ち明けることが多いです。カミングアウトの禁止や強要は人権侵害にあたります。カミングアウトをするかどうか、誰に伝えるか伝えないかはいかなる本人だけが選択できることです。



カミングアウトして大丈夫かな？

性的マイノリティの人々は周囲に受け入れてもらえるか不安があるなど、家族や友人などの周囲の人々にカミングアウトしないケースも多くあります。

もしあなたが周りの人からカミングアウトをされた時、その想いをしっかりと傾聴し、一緒に考え、応援・支援することができると、カミングアウトをした人の心の負担が軽くなるかもしれません。

「アライ」とは？

性的マイノリティのことを理解し、支援する人のことを「アライ」といいます。アライは英語で「同盟、味方、理解者、支援者」を意味する「ally」から来ている言葉です。

アライを表明する行動の一つとして、性の多様性のシンボルである6色のレインボーグッズを身につけるという方法があります。「支援したい」とまわりに表明することで、身近な誰かの助けになるかもしれません。性的マイノリティの人々の近くに自身のことを落ち着いて相談でき、受け止めてくれる「アライ」がいることで、安心して生活することができる空間になっていきます。

あなたも多様な性のあり方を尊重し、差別を見過ごさない、そんな「アライ」になりませんか？

自分にできることから始めてみよう！



性のあり方は十人十色
人それぞれであることを
知っている



性のあり方について差別
的な発言があったとき「そ
れは違う」と伝えてみる



相手の性別や恋愛につい
て、思い込みや決めつけで
話さない



自分の周りで何か問題が
ないか探したり、考えたり
してみる

どんなことができるだろう

一人ひとりが性のあり方について知り、考えることで社会は変わっていきます

「性のあり方」であなたが意識している、
または実践していることにチェック ☒ を入れてみよう

- ☐ 自分の周囲にも性的マイノリティの人が「いるかもしれない」と思って行動している
- ☐ 身体的性別や、見た目の特徴だけで相手の「性のあり方」を決めつけない
- ☐ 「性のあり方」はグラデーションであり、他人から強制されたり、侵害されたりするものではない
- ☐ 本人の了承なく、その人の性的指向や性自認について第三者に決して伝えない
- ☐ 「女らしさ／男らしさ」を他人に押し付けない
- ☐ 性的マイノリティだからと差別したり、先入観や偏見を持って判断しない
- ☐ 差別的な発言や行為を、聞いたり見たりした際は注意している
- ☐ 言葉選びを見直し、差別的な用語を使用しない
- ☐ アライを表明する6色のレインボーグッズを身につけている

あなたは何個
当てはまりましたか？



福知山市みんなの多様な性を尊重する条例

福知山市では、多様な性が尊重され真に人権が尊重された社会をめざして令和4年4月1日に「**福知山市みんなの多様な性を尊重する条例**」を施行しました。性の多様性に関する条例は、府内初の制定です。

条例では、性的指向や性自認等を理由とした差別的取扱いを受けることなく、人権が尊重され、誰もが社会のあらゆる場に参画しその個性と能力を発揮するとともに、多様な生き方の選択ができることを基本理念としています。

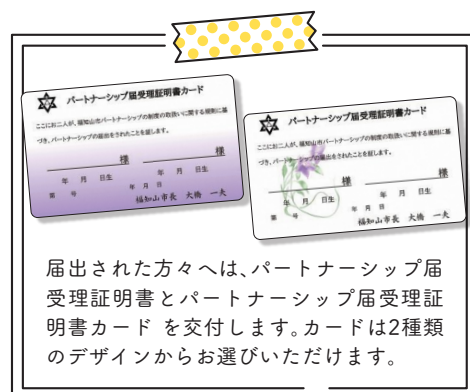
そうした社会の実現には、市民一人ひとりが多様な性について、学校や職場、地域において「**自分ごと**」として考え、理解を深め社会全体で取り組む必要があります。

この条例に出てくる「**みんな**」はわたし、あなた、今は名前も知らないあの人、未来に生まれてくる子どもたち…等さまざまな人々を含んでおり、「**みんな**」がだれのことを言うのか、常に考えてもらいたいという想いを込めた条例となっています。

福知山市パートナーシップ制度

福知山市では令和4年4月より性的マイノリティのパートナーが、社会のさまざまな場面で感じる生きづらさや困難を軽減、解消することを目的に「**福知山市パートナーシップ制度**」を導入しました。

この制度は婚姻制度とは異なり、法律上の効果が生じるものではありませんが、一方又は双方が性的マイノリティである二人がお互いを人生のパートナーとして日常の生活において協力し合う関係であることを公的に証明する制度であり、関連する行政サービスを受けることが可能となります。



性的マイノリティが抱える困難の例

- さまざまな制度を利用するたびにパートナーとの関係を説明しないといけない
- 意識不明状態のパートナーが入院したが、病院から病状説明が受けられなかった
- 同性パートナーやその父母の介護休業を取得しようとしたが、配偶者ではないことを理由に拒否された

制度の具体的な活用

市民病院での家族としての対応

パートナーの病状説明や手術の同意、入退院の手続きの際に家族としての対応が可能になります

市営住宅に家族として入居可

市営住宅にパートナーと家族として入居手続きし、一緒に入居が可能です

都市間連携の締結

他市と協定を締結し、利用者の転出入時の負担を軽減します

市職員の福利厚生への対応

市職員が率先して取組を進め、市内企業へ波及させます
(配偶者と同様に取扱い、各種休暇制度を取得できるように対応)

民間企業の取組み

民間企業でもパートナーシップ制度が活用できるサービスが広がっています。



- 携帯電話料金の家族割適用
- クレジットカード会社の家族カードの発行
- 航空会社のマイレージの共有
- 生命保険の死亡保険金受け取り
- 賃貸住宅への入居
- 金融機関での住宅ペアローン など

誰

もが「自分らしく」生きられる社会に

性的マイノリティへの偏見や、差別、生きづらさを無くするためには、周りの人々の「性のあり方」に関する意識をアップデートする必要があります。

そのためにはまず、性の多様性について知ることが重要です。性的マイノリティの人々が直面している問題を一人ひとりが正しく理解し、知識を身につけることが大切です。

福知山市民の皆さんの一人ひとりの行動で、誰もが多様な生き方を選択でき、誰もがその選択を尊重される、そんな素敵な福知山市がつくられていくのです。



相談窓口一覧

福知山市
地域振興部
人権推進室

TEL.0773-24-7022

窓口時間

8時30分～17時15分
月曜～金曜日
(祝日の場合を除く)



よりそいホットライン
(一般社団法人
社会的包摂
サポートセンター)

☎ 0120-279-338

窓口時間

24時間対応
(フリーダイヤル)



みんなの人権
110番
(京都地方法務局)

TEL.0570-003-110

窓口時間

8時30分～17時15分
月曜～金曜日
(祝日の場合を除く)



詳細はこちら

監修

暁project
代表
大久保 暁

お問い合わせ

福知山市地域振興部人権推進室

福知山市字内記100番地ハピネスふくちやま3階
TEL.0773-24-7022 FAX.0773-23-6537